

第 60 号

平成 30 年 7 月

友 愛

編集・発行 愛荘町愛知川老人クラブ連合会

〒529-1313 滋賀県愛知郡愛荘町市731
福祉センター「愛の郷」内 ☎0749-42-7757

平成 30 年度 第 1 回単位老人クラブ正副会長会議

就任のご挨拶



愛知川老人クラブ連合会会長

福 永 一 枝

早苗の植えそろうた田んぼ、友愛60号がお手元に届く頃にはあたり一面緑一色の風景に変わり、爽やかな風が吹き渡ることでしよう。会員の皆様方、お健やかにお過ごしのこととお察しいたします。

私この度、会長の大役をお預かりすることになりました。元より浅学非才の器でないことは私自身が充分承知しており戸惑いもありましたが、女性の目線で見ることと励まされお受けすることになりました。歴代の会長様方の培ってこられた事業に対する熱意を無駄にすることなく受け継ぐ所存でございます。

「健康・友愛・奉仕」の三大事業、「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」を「だれしもが健康で、だれしもが見守りあい、助けあい、だれしもが自分の出来ることは地域社会に奉仕、貢献する」という三大柱を基本に皆様と共に取り組んで参りたいと思っております。新聞紙上では滋賀県が全国一の長寿県と報じられました。愛知川老人クラブの方々も元氣な高齢者をめざして健康づくり事業に参加し大勢の方達とふれあい楽しんでおられます。またサロ活動に一人でも多くの方が楽しみや生きがいを見つける居場所作りの助成事業にも取り組んでおります。

楽しい活動ができる団体の一つとして皆様と共に取り組んでいきたいと思っています。皆様方のご支援と今後のご健康を祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。

ごあいさつ

愛荘町長
有村 国知

愛知川老人クラブ連合会会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は町政各般にわたり格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、わが国の65歳以上人口は3400万人を超え増加し続けており、2035年頃には3700万人を超え、総人口の32・8%、約3人に1人が65歳以上の高齢者になると推計されています。このような状況の中、「健康・友愛・奉仕」をスローガンに活動を積極的に展開される老人クラブの皆様のご存在は地域にとって大変大切と考えており、老人クラブ活動に対する社会的な期待はますます高まっています。

現在、平均寿命が伸び長寿化



が進む中、老人クラブの会員数は平成10年をピークに減少しているとお聞きしています。

会員のみなさまには老人クラブの充実した取り組みや魅力是非、未加入の方や若年高齢者の方にもお伝え頂き、お誘いのお声かけをいただきたくお願い申し上げます。そして、介護予防事業や地域社会のニーズに定める活動を継続して展開し、更なるクラブ活動の活性化をこ期待いたしております。

また町では、本年4月から第7期の『愛荘町高齢者保健福祉計画および介護保険事業計画』をスタートさせました。この計画において、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らせる町づくりを推進してまいりたいと考えておりますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

愛知川老人クラブ連合会の今後ますますのご発展と会員皆様のご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

退任のごあいさつ

会長退任にあたって

今年も異常気象の中、皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年三月末をもって会長を退任させていただきました。平成二十六年四月より二年間理事、二十八年四月から会長の重責を預かり在任中は皆様には多大なるご厚情をいただき心よりお礼申し上げます。

本部役員と各学区の正副会長様との今後の老人クラブの在り方についての意見交換、第三回老人クラブの集い、会員親睦旅行等や諸行事を振り返り、多くの会員のご参加に感謝の気持ちでいっぱい

す。

県、全国大会での研修会交流会に参加し多くのことを学ぶことができました。また同時に多くの方々の出会いがあり自分にとって忘れられない充実の四年間でした。

今後は会員の一人として諸行事に参加し多くの方々との交流を大切にし、健康に気をつけていきたいと思ひます。

皆様には四年間大変お世話になりました。有り難うございました。退任のご挨拶といたします。

平居 宇野 重一



副会長を退任された方々

東田堂東 塚本 章
市 村田 定

理事を退任された方々

重森 利尾 青木 進 美
藤池 百合子 松田 瞳



平成 30 年度 愛知川老人クラブ連合会・単位老人クラブ 役員名簿

連合会役員

役 職	氏 名	字 名	役 職	氏 名	字 名
顧 問	宇 野 重 一	平 居	理 事	羽 田 侑 子	中 宿
会 長	福 永 一 枝	百々町	理 事	村 田 定	市
副 会 長	大 角 貞 雄	東円堂東	理 事	青 木 芳 子	市
副 会 長	西 岡 勝 義	川 久 保	理 事	藤 居 和 雄	長野西
副 会 長	藤 居 喜 久 男	長野東	理 事	辻 野 ミ ト 子	川 原
副 会 長	北 岸 茂 子	豊 満	監 事	飯 嶋 利 治	荻 間
理 事	居 嶋 喜 代 久	荻 間	監 事	須 田 敏 三	沓 掛
理 事	久 保 田 秀 子	東円堂西	事 務 局	松 浦 太 市 郎	東円堂東

単位老人クラブ役員

学区	字 名	会 長	副会長	会員数	男	女
第一学区	畑 田	津 田 昌 洋	高 田 喜美子	43	22	21
	平 居	村 田 賢 司	尾 崎 とみ子	38	14	24
	荻 間	◎飯 嶋 利 治	●山 岡 婦美子	25	12	13
	東円堂東	中 村 透 吉	塚 本 登志子	62	26	36
	東円堂西	國 寄 勇	細 江 弘 子	89	36	53
	豊 満	澤 田 正 人	北 岸 永己子	59	27	32
第三学区	中 宿	堀 内 光 三	加 藤 香代子	79	26	53
	沓 掛	◎須 田 敏 三	●木 暮 富美子	53	27	26
	市 東	中 村 元	谷 田 方 子	80	30	50
	市 西	西 澤 基 治	岡 山 福 子	62	24	38
	磯 部	石 部 武	久保川 靖 子	24	10	14
	川 久 保	西 岡 勝 義	北 川 勝 代	70	39	31
	石 橋	古 川 喜 平	成 宮 清 枝	102	42	60
第四学区	長野東	土 田 滋 男	藤 居 恭 子	60	22	38
	長野西	千 藤 富 造	伊 谷 つや子	142	62	80
	川 原	本 持 忠 一	聚 岳 佳 恵	44	19	25
	百々町	藤 居 与志隆	福 永 フミ子	20	7	13
	山川原	◎佐々木 秀 典	●丸 岡 く に	84	38	46
合 計				1,136	483	653

◎学区長 ●副学区長

平成三十年度

愛知川老ク連主要事業計画

- 4・20(金) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会
5・24(木) 第30回グラウンド・ゴルフ大会
6・5(火) 地域友愛事業研修会(介護予防教室)
7(木) 第3回さわやかウォーキング&グラウンド・ゴルフ
28(木) 第23回ゲートボール大会
7・13(金) 人権学習会・交通安全教室・特殊詐欺被害防止対策研修会
20(金) 会報「友愛」第60号発行
8・24(金) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会
9・13(木) 第31回グラウンド・ゴルフ大会
25(火) 第24回ゲートボール大会
10・12(金) 第4回愛知川老人クラブのつどい
19(金) 日帰り交流旅行
11・8(木) 第32回グラウンド・ゴルフ大会
12(月) 愛知・犬上老人クラブ大会
20(火) フラワーアレンジメント教室
21(水) 第57回滋賀県老人クラブ大会
29(木) 第25回ゲートボール大会
12・20(木) 会報「友愛」第61号発行
1・22(火) 友愛リーダー研修会
2・28(木) 高齢者相互支援活動研修会・女性委員会
3・22(金) 愛知川老ク連単位老人クラブ正副会長会

平成30年度 愛知川老人クラブ連合会 歳入歳出予算書

歳入

平成30年4月1日 (単位:円)

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	適 要
会 費	会 費	840,000	847,000	△ 7,000	18単位老人クラブ 1,200名
補 助 金	町 補 助 金	1,919,000	1,910,000	9,000	補助金の内訳 人権学習会・交通安全教室 10,000円 高齢者ふれあい居場所づくり事業・介護予防教室 275,000円 健康体操教室・料理教室・フォークダンス・コーラス謝金 200,000円 会員増員交付金、加入推進用チラシ印刷代 200,000円
	県連合会補助金	139,000	139,000	0	滋賀県老人クラブ連合会補助金
	社協補助金	240,000	240,000	0	町社会福祉協議会助成金
繰越金	繰越金	389,609	483,645	△ 94,036	前年度繰越金
雑 入	預 金 利 息	391	355	36	普通預金利息
	雑 収 入	20,000	40,000	△ 20,000	
合 計		3,548,000	3,660,000	△ 112,000	

歳出

(単位:円)

項	科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引額	摘 要
運 営 費	会 議 費	265,000	250,000	15,000	正副会長会・理事会費用
	旅 費	105,000	89,000	16,000	理事、事務局員旅費
	交 際 費	23,000	23,000	0	慶弔費、平和のつどいに係る御供竹筒代
	報 酬	1,104,000	1,104,000	0	推進員手当・事務局員手当
	通 信 費	60,000	60,000	0	電話代、切手代
	需 用 費	65,000	50,000	15,000	コピー及び印刷製版代金
	小 計	1,622,000	1,576,000	46,000	
活 動 費	老人クラブのつどい費	180,000	180,000	0	老人クラブのつどい費用
	保健体育部費	200,000	286,000	△ 86,000	スポーツ大会、グラウンドゴルフ大会など
	文化社会部費	300,000	286,000	14,000	会報「友愛」発行費用
	友愛事業費	253,000	270,000	△ 17,000	高齢者ふれあい居場所づくり事業・介護予防教室
	生きがい事業費	278,000	326,000	△ 48,000	健康体操教室、料理教室・フォークダンス・コーラス謝金
	加入推進事業費	80,000	90,000	△ 10,000	会員増員交付金、加入推進用チラシ印刷代
	小 計	1,291,000	1,438,000	△ 147,000	
研 修 費	研 修 費	150,000	170,000	△ 20,000	人権学習会、交通安全教室ほか
負 担 費	負 担 費	318,000	300,000	18,000	県・愛犬老人クラブ負担金、保険料他
備 品 費	備 品 費	80,000	100,000	△ 20,000	ニュースポーツ用品
予 備 費	予 備 費	87,000	76,000	11,000	
合 計		3,548,000	3,660,000	△ 112,000	

平成29年度第3回愛知川老人クラブ連合会 単位老人クラブ正副会長会議開催

理事 村田 定

平成30年3月20日（火）、愛の郷
研修室で開催されました。

宇野会長より挨拶、平成29年度最
後の正副会長会議となりました。一
年間連合会事業に、積極的に御協力
頂き有り難うございました。厚く御
礼申し上げます。

その後、宇野会長を議長に議事が
進行されました。平成30・31年度の
役員選任について①会長選任につい
ての承認②副会長の指名と承認③
学区長・監事の選出について④顧問
の同意についてすべて承認され、福
永一枝新会長より挨拶されました。

平成29年度事業活動報告、会計収
支決算見込みについて、平成30年度
事業活動計画（案）について、老人
クラブ連合会規約の一部改正につい
て審議され原案どおり可決されまし
た。続いて報告案件を事務局より説
明されました。6件の案件について
説明され議事は終了しました。

当連合会では、「健康・友愛・奉仕」
の三大事業を柱に高齢者の仲間づく
り、生きがいと健康づくりなど多様
な活動を行い、また、高齢者の閉じ
こもり防止や、地域における支え合
い活動、会員相互のふれあい活動な
ど積極的な事業活動を展開してお



り、こうした状況の中で、地域社会
の期待に応える活動をさらに進めて
いくため、会員の加入推進を図ると
ともに、新規事業の取り組みも進め
ているところです。

最後に藤居喜久男副会長の閉会の
挨拶で終わりました。

終了後、クレフィール湖東に移動
し昼食会を実施し懇親をはかりまし
た。

平成30年度 第1回愛知川老人クラブ連合会 単位老人クラブ正副会長会議開催

副会長 藤居 喜久男

標記の会議が4月20日（金）
福祉センター愛の郷で開催さ
れました。福永新会長から、
就任の挨拶の後、来賓の有村
町長から老人クラブ連合会や
単位老人クラブの日頃の福祉
活動等に感謝の意が述べら
れ、住みよいまちづくりを共
に進めていきましようとの励
ましの言葉をいただきました。

本部役員、単位老人クラブ
会長・副会長の自己紹介のあ
と、事務局から報告事項とし
て、①平成30年度・平成31年
度役員の選任について②平成
29年度事業活動報告について
③平成30年度事業活動計画に
ついて④愛知川老人クラブ連
合会規約一部改正で、規約に
年会費1人700円を定めた
ことの説明があり、その後、
第1号議案「平成29年度会計
歳入歳出決算報告」第2号議
案「平成30年度歳入歳出予算
（案）」が提案され、質疑の後、
いずれも原案どおり可決され
ました。

連絡事項としては、事務局
から平成30年度からスポーツ
大会と男性料理教室の中止が
決定されたこと、昨年度から
スタートした「高齢者ふれあ
いサロン活動助成事業」を「高



齢者ふれあい居場所づくり推
進事業」に事業名を変更した
こと、また、フォークダンス
部、コーラス部、健康体操教
室への参加協力の要請があり
ました。町長寿社会課からは
単位老人クラブに対し「愛知
町高齢者保健福祉計画および
第7期介護保険事業計画」の
説明会開催の協力依頼、社会
福祉協議会からは、「いきい
き見守り訪問事業」の取組に
ついての説明があり閉会しま
した。

高齢者相互支援活動研修会・ 女性委員会主催研修会開催

理事 辻野 ミト子

二月二十八日(水) 県立長寿社会福祉センターで、県老人クラブ連合会主催の研修会が開催され、講演は、県健康医療福祉部次長、角野文彦氏で「元気高齢者を目指して」でした。

健康は生活の質を向上させるための手段の一つで、運動して筋肉を鍛え、80才で20本の歯を持ち、口腔機能を向上させ、口から食べること、肉・魚・卵を食べて力をつけること、元気でいるから孫は帰って来てくれる。寝たきりになつては孫は顔を見せたくない。元気で楽しんで遊びに行き、笑顔は人のために笑う、人に不快感を与える顔はダメ。難しい顔をしていると家族が心配する。病は気からといって、良い免疫力が高いとガンでは死なない。いずれ死ぬから笑って死ぬ。P(ピン) P(ピン) K(コロリ) からI(イキ) I(イキ) K(コロリ) といきましょう。認知症予防は、日記を書く。一日五千歩の汗をかく。良い恥をかく。脳の若さを保つ秘訣は、**か**感動 **き**興味 **く**工夫 **け**計画 **こ**恋をしてください。と結ばれました。

二部は、県女性委員会主催研修会で活動報告と甲良町の取り組みを紹介されました。笑顔を見てもらい脳の若さを保とうと決意のわく研修でした。



介護予防教室

副会長 北岸 茂子

健康の基本は、運動・食事・睡眠に気をつけ、正しい生活習慣を送ることが、健康寿命につながることにと思います。

最後に、今高齢者虐待が多発しています。介護される方も、する人も、健やかに暮らしていくために、地域全体で見守り、支援するネットづくりが求められています。一人で悩まず、まずは地域包括支援センター等、相談機関へ連絡をしましょう。



- 六月五日(火) 愛の郷に於いて、愛荘町地域包括支援センターの中田、崎井両氏を講師に迎えて「介護予防について」の研修が催され、友愛協力者、役員五十八名が熱心に頭の体操や、笑い実技など研修し、愛荘町も高齢化が進む中、現在の状況や健康寿命を延ばすためには、具体的なお話とテキストを参考に学習しました。
- 「運動で未来をつくる」講演の中で健康寿命を延ばすには、
- ① 健康寿命が大切
(リスクを減らすこと)
 - ② 運動で健康づくり
(身体活動量アップ)
 - ③ 運動でメタボ予防
(ウォーキングなど)
 - ④ 運動で口コモ予防
(片脚立ち、スクワット、ヒールレイズ、フロントランジなど)
 - ⑤ 運動で認知症予防
(正しい食生活、運動習慣を実践)

平成三十年六月七日(木) 愛知川老人クラブ連合会主催第三回さわやかウォーキング&グラウンド・ゴルフが、中央スポーツ公園で開催されました。お互いの交流を深め、健康維持増進を図ることを目的とした取り組みに多くの会員皆さまの参加を頂き、開催することができました。

最初にノルディックウォーキングについて、滋賀県老人クラブ連合会健康づくり推進委員の小枝美代子先生、原久美子先生からストックを使つての説明をいただき、その後個人個人が両手にストックを持ち、身体に負担をかけず歩行練習などして、開始の合図で元気に出発しました。

宇曽川堤防沿いを約4km往復され(一時間半ほど)道中おしゃべりあり、笑いあり、新しい友との出会いあり、途中休憩を取り、汗をかきながら楽しみました。その後、スポーツ公園にて、グラウン



理事 羽田 侑子



ド・ゴルフを十六ホール回り、元気な声が飛び交いホールインワン賞もたくさん出ました。お互いの絆が深まり健康増進の目的を達成することができ楽しい半日でした。会員皆様のご協力で無事終了しましたことに感謝致します。参加された皆様大変お疲れ様でした。次回もたくさんのご参加をお待ちしています。

第三十回グラウンド・ゴルフ大会

保健体育部長 藤居 和雄

五月二十四日(木) 愛知川老人クラブ連合会のグラウンド・ゴルフ大会が、中央スポーツ公園グラウンドゴルフ場にて開催されました。

一二九名の会員の参加を頂き有り難うございました。ピストルの合図により競技が開始されました。会員の皆さまの絆が一層深まり、穏やかな雰囲気の中に楽しく大会は終了いたしました。

成績は左記の通りです。

優勝 塚本美知子(苅間)
準優勝 青木 茂美(市)
第三位 安楽 正子(市)

(敬称略)



第二十三回ゲートボール大会

保健体育部長 久保田 秀子

六月二十八日(木) 猛暑の中、ラポール秦荘はつらつドームにおいて愛知川老人クラブ連合会親善ゲートボール大会が行われました。本部役員も一チーム参加し、十二チーム六十三名で競技が始まりました。私はゲートボールが初めてのことで助けてもらいながら第三ゲートまで進むのは難しく、はじき出され、並大抵のことではなかったです。他のチームの方々は非常に上手く練習の成果を発揮されていました。和やかな楽しい大会でした。成績は左記の通りです。

優勝 山川原チーム
準優勝 畑 田チーム
第三位 沓 掛チーム
敢闘賞 長野西チーム



地区老人クラブ活動状況紹介

川久保老人クラブ

会長 西岡 勝義

区の中核として活躍

川久保老人クラブは、現在六十九名の会員で、満六十五歳になったら全員入会していただいています。

活動内容は、年三回の道路美化清掃、川久保地域総合センター老人部会主催の各種行事に参加しています。また、数年に一回はバス旅行も実施しています。

平成二十七年には、グラウンド・ゴルフ同好会を結成し十五名が加入、毎週金曜日は中央スポーツ公園グラウンドゴルフ場で定例会を開催しています。最近では、隣村の磯部・市からも数人参加していただき、ふれあいを図っています。そうした取り組みで各種大会において優秀な成績をあげられています。

川久保自治会の区長や評議員、部落解放同盟川久保支部の役員に多くの老人会会員が就任し、村づくりのため昼夜を問わず頑張っております。



石橋老人クラブ

会長 古川 喜平

支え合う活動

石橋の戸数は九十戸です。その中で老人クラブ会員は、自主参加で六十五才以上の方が、一〇一名おられ大所帯です。少子高齢化が進み、高齢者の一人暮らしや高齢者だけの世帯が増えつつあります。

活動内容は、総会・親睦旅行・美化活動を年二回ずつ、奉仕作業として石部神社や草の根広場の除草作業を行っています。

また、いきいきサロンを老人クラブ主催で年一回実施し、余興・食事・カラオケ・ゲーム等で会員の親睦を深めています。区主催でも年三回実施されます。

他に、愛知川老朽連と川久保地域総合センター老人部会に参加しています。

今は老後が長くなりましたので、健康で長生きを目指し、人と人とのつながりや、共に支えあう仲間づくりを大切に、活動を進めていければと思っています。



畑田老人クラブ

会長 津田 昌洋

活動内容について

第一学区畑田老人クラブは現在四十三名の会員が登録しており、字行事等には高齢者も積極的に参加いただいております。

主な活動は美化活動でプランターの花植え、葉刈り、草取り等、農村環境保全活動では、子ども会主体の芋掘り体験の芋植え、またゲートボール、コーラス部にも数名の方が参加しております。

忘年会ではカラオケに男女を問わず自慢の喉を披露し、世間話に花を咲かせて和気あいあいと楽しく親睦を図っております。

今後とも会員相互のふれあい活動など積極的な事業活動を展開していきたいと思っております。





活動写真



健康づくり



ゲートボール大会



グラウンド・ゴルフ大会



さわやかウォーキング&グラウンド・ゴルフ

趣味・レクリエーション



健康体操教室



フォークダンス



コーラス



日帰り旅行



フラワーアレンジメント教室



学習活動・リーダー研修会



老人クラブのつどい



介護予防教室



人権研修会



交通安全教室



友愛リーダー研修会



